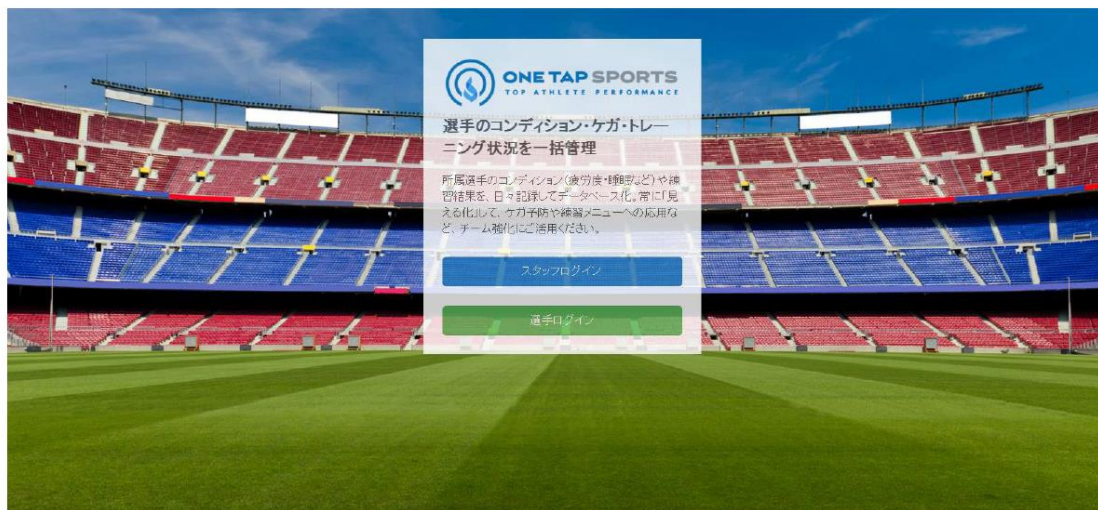


■ Open Innovation Workshop (Room1) C-1 株式会社ユーフォリア 宮田 誠 氏



ONE TAP SPORTS
TOP ATHLETE PERFORMANCE

by  **EUPHORIA**
beyond the happiness



宮田 誠（みやた まこと）

株式会社ユーフォリア 代表取締役/Co-Founder
長野県出身。白馬村にて身内で旅館業を営む
（約70年）

親族に3名の冬季オリンピック選手（アルペンキー）がいた影響から、自身も幼少より選手生（スノーボード）を送るが、プロテスト直前で我により引退。



明治大学卒業後、株式会社ブリヂストン等でのスポーツマーケティングキャリアを経て2008年株式会社ユーフォリアを創業。

ルーツのある白馬村を中心に、各地でマラソン・スキーなどの国際大会の運営も手がける。

連絡先：makoto.miyata@eu-phoria.jp

■ Open Innovation Workshop (Room1) C-1 株式会社ユーフォリア 宮田 誠 氏

ユーフォリアのメンバー（一部）

マネジメント



宮田・橋口



栄養担当



小澤
(管理栄養士)



邨田
(食育指導士)

ユーザーサポートチーム（元アスリート/体育会出身者など）



水谷



森



箱田



田屋

ユーフォリアのアドバイザー

睡眠科学



西野 精治 教授

- ・スタンフォード大医学部教授
- ・スタンフォード睡眠
- ・生体リズム研究所所長医師
- ・医学博士



トレーニング科学



長谷川 裕 教授

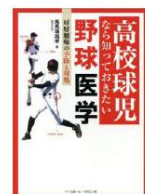
- ・龍谷大学教授
- ・スポーツ科学計測テクノロジー S&C Corporation代表
- ・特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会(JATI)理事長
- ・一般社団法人スポーツパフォーマンス分析協会理事長
- ・元名古屋グランパスエイト コンディショニングアドバイザー

野球医学



馬見塚 尚孝 医師

- ・医師（野球医学）



■ Open Innovation Workshop (Room1) C-1 株式会社ユーフォリア 宮田 誠 氏

ユーフォリアのアドバイザー（トレーナー）



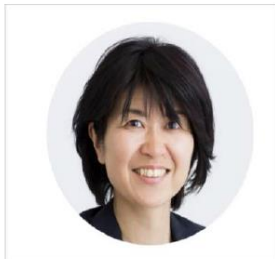
佐保 豊

米国認定アスレチックトレーナー (ATC)

NSCA全米公認ストレングス&コンディショニング スペシャリスト

NPO法人スポーツセーフティジャパン 代表理事

元名古屋グランパスエイトトレーナー



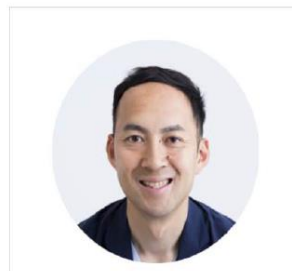
八田 倫子

米国認定アスレチックトレーナー (ATC)

日本スポーツ協会公認アスレチックトレーナー

NPO法人スポーツセーフティジャパン 副代表理事

私立武蔵高等学校中学校サッカー部 トレーナー



一原 克裕

米国認定アスレチックトレーナー (ATC)

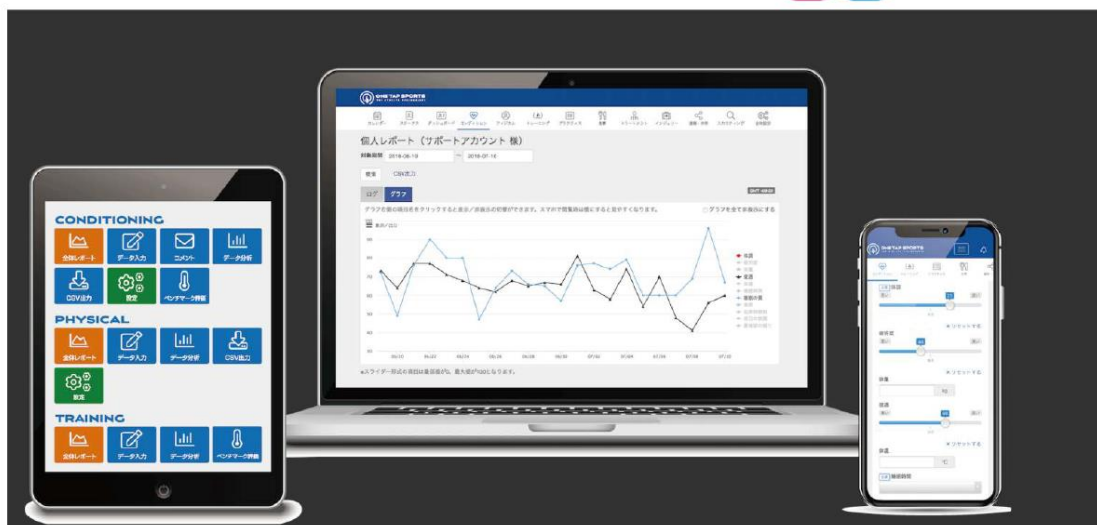
NPO法人スポーツセーフティジャパン

早稲田大学
アメリカンフットボール部
ヘッドトレーナー



ONE TAP SPORTS
TOP ATHLETE PERFORMANCE

by **EUPHORIA**
beyond the happiness



■ Open Innovation Workshop (Room1) C-1 株式会社ユーフォリア 宮田 誠 氏

チーム強化をサポートするシステム

選手

チームスタッフ



2013年～2015年



■ Open Innovation Workshop (Room1) C-1 株式会社ユーフォリア 宮田 誠 氏

ONE TAP SPORTSの役割



【コンディション】 【トレーニング】 【食事】



Staff

ピーキング

Peaking

見える化

Visualization



Staff

ケガの予防

Injury Prevention



【フィジカル】 【トリートメント】



Player

意識の向上

Self Conditioning



ONE TAP SPORTS
TOP ATHLETE PERFORMANCE



ラグビー日本 躍進支える

選手の体調 ITで管理

「ユーフォリア」ラグビー日本 躍進支える

選手の体調管理にITを活用... ユーフォリア

ITpro 日経BP専門誌から

専用クラウド 全体の傾向・変遷も

イノベーターの軌跡

Sports Innovation Summit 2015 プレビュー

ラグビー日本躍進、その裏にデータ戦略あり

エディーが頼ったITベンチャー

高田 孝也 = 日経コンピュータ

2015年11月30日 (月)

[バックナンバー](#)
1/5ページ

[ブックマーク](#) [サイト](#) [保存する](#)

日経BP社が12月4日に初めて開催するスポーツビジネスのシンポジウム「Sports Innovation Summit 2015」。10月に発足したスポーツ庁の初代長官に就任したソウル五輪金メダリストの柿木大祐氏、アシックス社長CEOの尾山基氏が基調講演を行うほか、キーパーソンたちが登壇し、スポーツビジネスの最新動向をレポートする。

選手の体調をメールで警告、ケガも未然に防ぐ

ONE TAP RUGBYでは「腰部」「臀部」「肩」「頸部」など筋肉痛の症状を細かく記録できる。そして、設定したしきい値を超えると警告メールをコーチに送る機能を用意した。おかげで朝起きたデータから異常が見つかった選手とすぐさま面談し、トレーニングを休ませたり試合のスターティングメンバーを変更したり手を打てるようになった。他にも疲労度や体重変動などでも警告でき、選手の体調を見逃さない工夫がある。

もちろん主観的な数字なので、筋肉痛なら痛みを感じやすい選手とそうでない選手もいる。試合直前などに自分を鼓舞しようと、ス



写真 ■ 開発を指揮したユーフォリアの橋口高代表パートナー（左）と宮田誠代表パートナー（右）

■ Open Innovation Workshop (Room1) C-1 株式会社ユーフォリア 宮田 誠 氏

2019/01/24 05:00

ニュース解説

トッププロの成功にもはや不可欠「ITコンディション管理」、サッカー元日本代表・酒井高德氏

松元 剛雄 = 日経 xTECH / 日経エレクトロニクス

日経 **xTECH**

ドイツのプロサッカーリーグ・ブンデスリーガで活躍し、2018年の「2018 FIFAワールドカップロシア（サッカーW杯ロシア大会）」で日本代表にも選出された酒井高德選手。同氏が試合でより良いパフォーマンスを発揮するために活用しているのが、選手の状態を見える化するコンディション管理用のクラウドサービス「ONE TAP SPORTS」（ユーフォリア）だ（[関連記事：ラグビー日本代表、その裏にデータ戦略あり エディが頼ったITベンチャー](#)）。テクノロジーの活用は、日本代表のようなトッププロ選手をどのように変え、選手はどこに価値を見出し出しているのか。酒井選手に聞いた。（聞き手は松元 剛雄 = 日経 xTECH / 日経エレクトロニクス）



—ONE TAP SPORTSは日々の体重や脈拍、睡眠の状態、トレーニング内容などを選手が入力してクラウド上にデータを収集、集計結果やそのグラフをトレーナーや選手自身が確認できるサービスです。酒井選手は数年前から同サービスを利用していると聞いていますが、このようなツールを導入する前後で何が変わりましたか。

けがや風邪などで大事な試合を欠場しないように、さまざまな角度から予防できるようになりました。私が最後にけがで欠場したのは5年前です。自分が良いパフォーマンスを発揮できる状態を維持するために、今では必須のツールになっています。

選手は自分のパフォーマンスを下げたくない。そのためには普段から（睡眠や食事、その日の気分、トレーニングなど）さまざまな事を考慮する必要があります。これらの項目を一括して管理できるのがONE TAP SPORTSの良いところです。

加えて、スマートフォン（スマホ）やタブレット端末を使って自分で入力や確認ができます。僕の場合は、記録した結果のわずかな変化から、今後の自分の体調の変化が予測できるようになったので、風邪はほとんどひかなくなりました。シーズン中に1回、鼻づまりやのどが少し痛くなる程度です。

ドイツでのサッカーの試合は日本よりインテンシティ（試合の激しさ）が強い。その分、肉体の疲労が大きくなります。そうすると免疫力が落ちてしまうので、日本よりも選手は風邪をひきやすい環境にあるのかもかもしれません。さらにドイツは日本に比べて湿度が低く、空気が乾燥しているため加湿器が必須です。それがないとすぐに喉を痛めてしまう。特に日本からドイツに移ってきた時は注意しなければなりません。ONE TAP SPORTSに記録した脈拍などの数値の変化から、体の免疫力が落ちていることに気づくことができます。




NIKKEI ASIAN REVIEW


Home | Politics & Economy | Business | Markets | Tech & Science | Viewpoints | Life & Arts | Features | Japan Update | Magazine

Log in | Subscribe | About Nikkei Asian Review


You might also like




Health in India: Concerns growing over spread of Dengue fever




All-out push for talent: Japan sets sights on Indian tech students



Hi-tech suits for heavy lifting: Panasonic bringing wearable robots to



Drone developments: Tiny autonomous UAV flies without GPS



Paris attacks: 'Shabellif', panic as Paris struck a second time

Tech & Science > Tech

December 1, 2015 7:00 pm JST

IT and sports

How the cloud helped Japan fell a rugby giant


MANABU TAKATA, Nikkei Computer staff writer

TOKYO — During Japan's breakout performance in the recent Rugby World Cup, the players' muscle, grit and tactical savvy were on display for all to see. Less visible, but just as important, was the role a unique cloud-based information system played in the team's success.

Eddie Jones, the head coach at the time, is known for demanding the most from his players, physically and mentally, and his training sessions reflected that. The extra lengths he and his staff went to fueled Japan's astonishing World Cup victory over perennial powerhouse South Africa, a match widely considered the biggest upset in rugby history.

One of those "extra lengths" came in the form of a partnership between the national team and a little-known Tokyo information technology startup.

Blazing a trail



Editor's picks


Exclusive interview: Blatter to 'abandon football' when term ends

Paris attacks: China shows unusual pictures of its fight against terror

Modern warfare: Japan needs to review defense spending priorities

The transportation: How long can Bangkok's 'worst' bus survive?

Peter Tasker: GDP equals 'grossly deceptive parameters'



You might also like

Peter Tasker: GDP equals 'grossly deceptive parameters'

Big data: Mobile phones enlisted to help fight disease

Nikkei survey: Abe regains support on pivot to economy

Autonomous vehicles: Hino developing emergency self-driving tech for buses, trucks

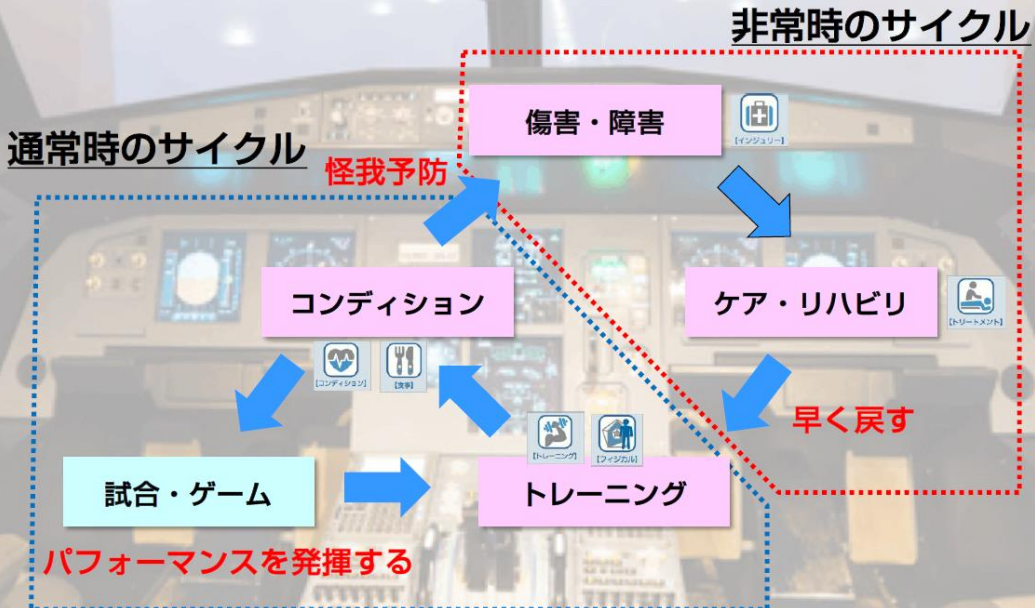
Hospital tech: New sensors monitor patients' breathing from under bed

■ Open Innovation Workshop (Room1) C-1 株式会社ユーフォリア 宮田 誠 氏

30競技250チーム以上で使われている (日本代表は13競技)



ONE TAP SPORTSは、下記サイクルを 全て記録して表示するツール



■ Open Innovation Workshop (Room1) C-1 株式会社ユーフォリア 宮田 誠 氏



ONE TAP SPORTSを支える 6つの機能



■ Open Innovation Workshop (Room1) C-1 株式会社ユーフォリア 宮田 誠 氏

① コンディション管理

毎日、選手一人ひとりがコンディショニングをスマホで簡単に入力でき、
コーチ・トレーナー陣は選手全員の体調管理を詳細にチェック可能

選手サイド

<入力画面(スマホ)>

<コメント機能>

スタッフサイド

<全体レポート画面>

<データ分析>

<コメント機能>

② トレーニング記録

日々のトレーニングを管理するシステム。
筋力・スピードがどれくらい変化があったかを細かく把握

選手サイド

<入力画面(スマホ)>

<動画・画像共有>

スタッフサイド

<全体レポート画面>

<データ分析>

<トレーニングプランのスタッフ間共有(PDF等)>

■ Open Innovation Workshop (Room1) C-1 株式会社ユーフォリア 宮田 誠 氏

③ 栄養管理

選手の日々の食事を管理するシステムです。
日々のフィードバックで栄養の改善に。

選手サイド

スタッフサイド



④ 傷害・障害履歴 記録

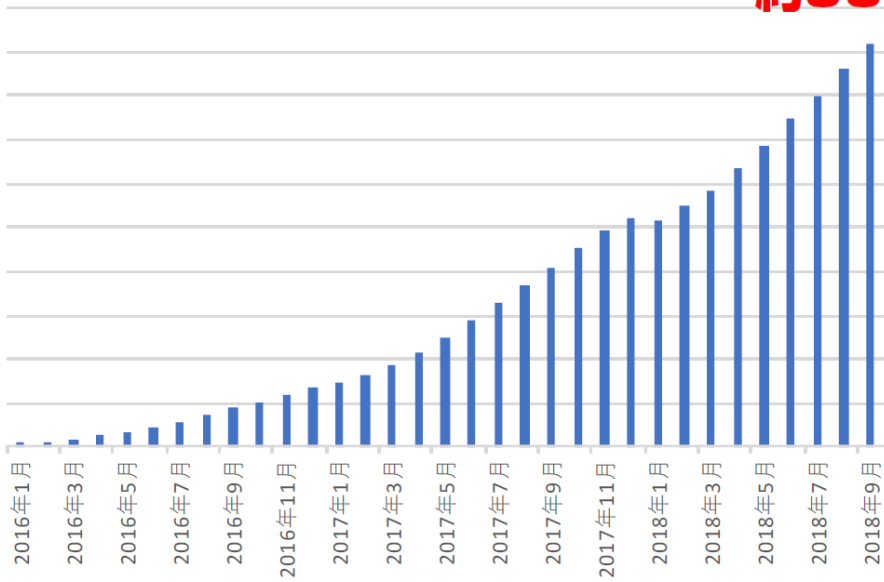
怪我の発生時に、傷害報告書を簡便に作成することができるシステム。
受傷履歴から怪我の傾向分析が可能。



■ Open Innovation Workshop (Room1) C-1 株式会社ユーフォリア 宮田 誠 氏

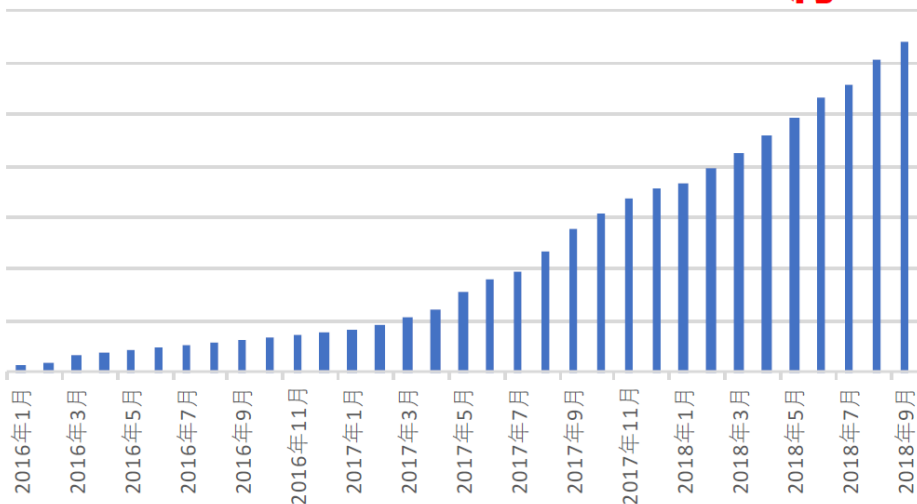
コンディションデータ数

**2年で
約90倍**



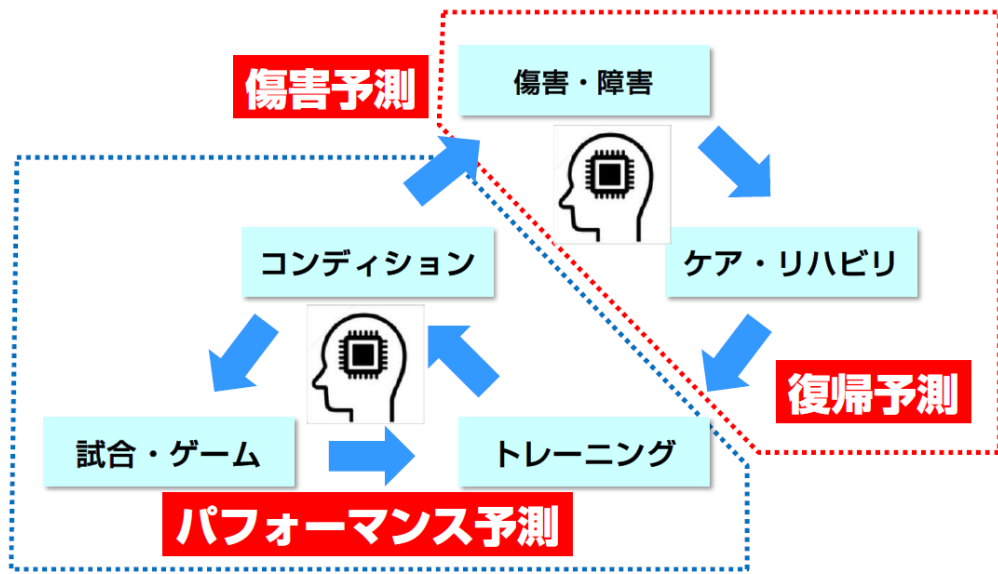
傷害データ数

**2年で
約40倍**



■ Open Innovation Workshop (Room1) C-1 株式会社ユーフォリア 宮田 誠 氏

データが貯まれば貯まるほど アドバイス・予測の精度が高まる



その他の機能



■ Open Innovation Workshop (Room1) C-1 株式会社ユーフォリア 宮田 誠 氏

ハードウェアとの連携

